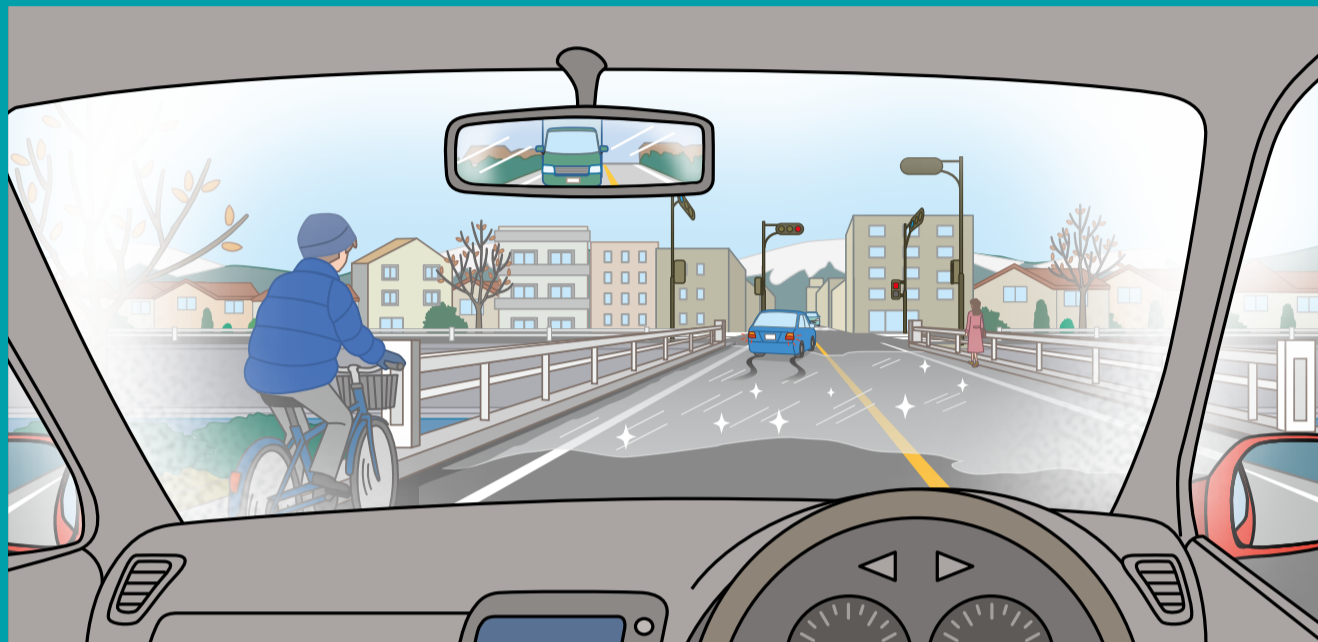


KYT 危険予測トレーニング

第72回 冬の早朝に橋の上を通る時（四輪車編）

あなたは冬の早朝、クルマで橋の上を通るところです。橋の先にある信号機が赤なので、停止しようとしています。安全に走行するためには、どのようなことを予測する必要がありますか？



交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、冬の早朝に橋の上を通る時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見ながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつければ良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト（カラー・A4版）」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード（無料）できます。

ホンダ SJ

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
 - 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
 - その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。
- 本田技研工業（株）安全運転普及本部
TEL：03（5412）1736 E-mail:sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業（株）

SJ クイズ ?

四輪車編

- Q1** 2018年の人对車両の交通事故件数を事故類型別にみると、最も多いのは歩行者がどの状態でしょう？
①横断中 ②背面通行中 ③対面通行中
- Q2** 歩行者が横断中の事故を道路形状別にみると、7割以上が交差点内で発生していますが、信号機のある交差点と信号機のない交差点のどちらが多いでしょう？
①信号機のある交差点 ②信号機のない交差点
- Q3** 歩行者の横断中の事故を原付以上運転者（第1当事者※）の法令違反別にみると、最も多い違反は次のうちどれでしょう？
①安全不確認 ②脇見運転 ③歩行者妨害等

※第1当事者=事故当事者のうち最も過失の重い者。過失が同程度の場合は、被害が最も軽い者。



「解答」はP7下、「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。
<https://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

Safety Info. インフォメーション②

第20回セーフティジャパンインストラクター競技大会 国内外75名のインストラクターが安全運転技術を競う

10月3日、4日の両日、鈴鹿サーキット交通教育センターにて、「第20回セーフティジャパンインストラクター競技大会」が開催された（主催：本田技研工業（株）安全運転普及本部）。この大会は、安全運転普及の各分野で活躍するHondaのインストラクターの指導力ならびに運転技術の向上と均質化を図る場と機会の提供を目的に1997年より開催されている。今回は国内の交通教育センターと事業所から38名と、海外8の国と地域（オーストラリア、ブラジル、インド、インドネシア、

シンガポール、台湾、タイ、ベトナム）の事業所から37名の総勢75名が参加。二輪（大型、普通、小型）、四輪の各部門に分かれて、安全運転のスキルをはかるための競技に取り組んだ。競技内容は、二輪部門が「ブレーキング」「コーススラローム」「低速バランス」、四輪部門が「フィギア」「低μ路走行」「コーススラローム」となっている。こうした競技のほか、選手がチームに分かれ、指導力とコミュニケーション能力の向上を目的としたグループワークも行われた。



二輪「コーススラローム」



四輪「フィギア」



グループワーク



国内外からHondaのインストラクター75名が鈴鹿サーキット交通教育センターに集まった

各部門の個人総合優勝者は以下の通り。

- 大型二輪
Arunkrung Pinpon（タイ・A.P. Honda Co., Ltd.）
- 普通二輪
Ibnu Fachrizal（インドネシア・PT Astra Honda Motor）
- 小型二輪
Sarawut Yodpol（タイ・A.P. Honda Co., Ltd.）
- 四輪
鶴田一史（交通教育センターレインボー熊本）